



脱炭素化・エネルギー転換に資する我が国技術の国際実証事業

2026年度第2回公募 応募手続き説明

2026年9月25日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

事業統括部 国際1課

ご注意

- 本公募への応募には、公募予告期間中に実施するプレエントリー面談への参加が必須です。プレエントリー面談を実施していない場合は応募を受理できません。
- 応募する技術分野及び応募フェーズ(成立性調査／実証設計)は、プレエントリー面談において決定した内容に基づいてご応募ください。

目 次

- | | |
|------------------|---------|
| 1. 応募方法 | P. 4~13 |
| 2. 採択先の決定 | P.14~17 |
| 3. スケジュールとお問い合わせ | P.18~21 |

1. 応募方法

1. 提出期限と提出先 【共通】

【提出期限】

2026年10月26日(月)正午アップロード完了

- 応募状況等により、公募期間を延長する場合があります。公募期間を延長する場合は、NEDOウェブサイトの公募ページ上でお知らせします。
- 提案書は、提出期限までに提出が完了するよう、余裕をもってご準備ください。提出期限までに受理できなかった提案書については、審査の対象とならない場合があります。また、書類に不備がある場合は審査対象とならないことがありますので、各書類の説明を十分にご確認の上、作成してください。なお、提出に際してシステムトラブルやその他の問題が発生した場合には、必ず提出期限までに事務局へご連絡ください。
- 提案書のフォーマットは変更しないでください。

【提出先及び提出方法】

以下の「**J グランツ公募ページ**」から、必要情報の入力と提出書類のアップロードを行ってください。

<https://www.jgrants-portal.go.jp/subsidy/a0WJ200000CDdl2MAD?wfid=a0XJ2000007eaiGMAQ>

1. 提出書類【①成立性調査】

提出書類チェックリスト

別添1・2 事業概要書・提案書(1つのPDFファイルに統合)

別添1 事業概要書(PowerPoint)

別添3 提案者情報

別添4 ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況

別添5 NEDO 事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票

直近の事業報告書

直近 3 年分の財務諸表(貸借対照表、損益計算書)(1つのPDFファイルに統合)

親会社が議決権付株式等の過半数を所有することを示す文書(提案者に外国法人が含まれる場合)

1. 提出書類【②実証設計】

提出書類チェックリスト

別添1・2 事業概要書・提案書(1つのPDFファイルに統合)

別添1 事業概要書(PowerPoint)

別添3 提案者情報

別添4 ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況

別添5 事業開始年度の賃金を引き上げる旨の表明資料(任意)

別添6 経済性評価関連資料

別添7 質問票

別添8 相手国企業からのサポートレター

直近の事業報告書

直近 3 年分の財務諸表(貸借対照表、損益計算書(製造原価報告書、販売費及び一般管理費明細書を含む)、株主(社員)資本等変動計算書) (1つのPDFファイルに統合)

親会社が議決権付株式等の過半数を所有することを示す文書(提案者に外国法人が含まれる場合)

1. 留意事項 -全般①

- ・ 提出書類は日本語で作成してください。
- ・ 「応募要件」を満たさない者の提出書類又は不備がある提出書類は受理できません。
- ・ 提出書類に不備がある場合は、再提出をお願いする事があります。提出期限までに不備が解消されない場合や、受理後に応募要件を満たしていないことが確認された場合は、審査対象外となる場合があります。
- ・ Jグランツ上の申請は、提出期限までに完了するよう、十分な余裕をもって手続きを行ってください。通信状況やシステムの混雑状況等により、入力やファイルのアップロードに時間を要する場合がありますので、ご注意ください。
- ・ Jグランツ、JBizIDその他のシステムトラブル等により提出が困難となった場合には、必ず提出期限までに事務局へご連絡ください
- ・ Jグランツで提出資料を再提出するには、事務局側で一旦“差し戻す”必要があります。“「再提出が必要なため、差戻し対応を依頼したい」旨を事務局にメールにてご連絡ください。再提出は受付期間内のみ可能です。提出期限までの事務局側での対応に必要な時間も考慮した上でご連絡ください。

1. 留意事項 -全般②

- ・ 万が一、応募者の責に依らない理由(例:組織形態上、G ビズ ID の取得がそもそも不可で J グランツが利用できない、J グランツ等の外部システムの障害発生により申請ができない等)により、提出期限までに J グランツ上の申請が困難な場合には、提出期限前までに必ず公募事務局まで連絡し、公募事務局の指示に従ってください。
- ・ J グランツ上にアップロードするファイルは提出書類毎に作成し、一つの zip ファイルにまとめてください。なお、アップロードするファイル(PDF、zip 等)にはパスワードは付けないでください。
- ・ アップロードされたファイルにおいて、ウイルス検知又はその疑い等があると当機構が判断した場合は、調査のため第三者へファイルの提供を行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- 事業概要書と提案書で、金額と期間が一致しているか、ご確認ください。
- 提案書の各項目間で、金額と期間が一致しているか、ご確認ください。

10

1. 留意事項 -個別その2【①成立性調査】

NEDO 事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票

- No2～3について、対応するエビデンスが添付されているか、ご確認ください。
- (共同提案の場合)共同提案者分の確認票も必要です。

NEDO 事業遂行上に係る情報管理体制の確認票（通常の調査事業用）		
		作成日 〇〇年〇〇月〇〇日
事業者名	〇〇株式会社	
提案テーマ名	〇〇〇〇に関する調査	
本確認票の記入方法	・機微情報（NEDO委託業務を通じて取得又は知り得た保護すべき情報）の情報管理に関する取組状況を確認します。 ・No1～3は、提案時点までに対応必須のものになります。「〇」を選択できない場合は、応募要件を満たさないものとして提案書の受理はできません。また整備状況が不十分な場合も応募要件を満たさないものとして不採択の扱いになります。<u>No2～3については、対応するエビデンスもあわせて提出してください。</u> ・No4は、採択後の契約締結時点までに作成いただく予定のため、提案時点では「△」の選択としてください。	
No	確認事項	【回答欄】 ○：対応済 △：契約締結時までに対応
提案時点までに対応		
1	過去3年以内に情報管理の不備を理由にNEDOから契約を解除されたことはない。	いずれか選択
2	情報管理に関する規程類を整備している。	いずれか選択
3	NEDO 事業の遂行にあたり、以下に掲げるような事項に対して、適切に対応可能な体制が構築できているか。 ①情報取扱者以外の者が、機微情報に接したり、職務上提供を要求してはならない旨を定めている（システム上のアクセス制限等を含む）。 ②再委託先等がある場合、再委託先等に対して自社と同様の機微情報の情報管理を求めている。	いずれか選択
採択後の契約締結時点までに対応		
	情報取扱者名簿及び情報管理体制図を作成し、情報取扱者は実施	

1. 留意事項 -個別その3【共通】

直近3年分の財務諸表

- 貸借対照表、損益計算書のいずれも含まれているかご確認ください。
- 3年分、添付されているかご確認ください。
- (実証設計の場合)損益計算書に製造原価報告書・販売費及び一般管理費明細書が含まれていて、株主(社員)資本等変動計算書も含まれていることを確認ください。

1. 留意事項 -個別その4【共通】

提出書類全般

- 提出書類(Word、Excel、PowerPoint)のフォーマットを変更しないでください。(項目の削除、Excelの計算式の変更等はしないでください)
- 全ての提出書類において、2026年第2回公募のフォーマットをお使い下さい。

2. 採択先の選定

2. 審査方法【①成立性調査】

- ・ 後述の審査基準に基づき、受理した提案をNEDOが審査します。
- ・ 審査は、受理した提案書類、添付資料等に基づいて行いますが、提案者に対して必要に応じてヒアリング又は資料の追加等をお願いする場合があります。
- ・ 委託先の選定は非公開で行われ、審査の経過等、審査に関する問い合わせには応じられませんのであらかじめご了承ください。

2. 審査方法【②実証設計】

- 外部有識者による採択審査委員会とNEDO内の契約・交付審査委員会の二段階で審査します。
採択審査委員会: 提案書の内容について審査し、本事業の目的の達成に有効と認められる補助事業者候補を選定します。
契約・助成審査委員会: 採択審査委員会の結果を踏まえ、NEDOが定める基準等に基づき、最終的に実施者を決定します。
- 必要に応じて資料の追加、代表者面談等をお願いする場合があります。
- 採択審査委員会では、書面による一次審査と、ヒアリングによる二次審査をそれぞれ行います。
- 一次審査の結果によっては、二次審査なしで採否を決定する場合があります。
- 採択審査委員会では、審査委員の前でプレゼンテーション(15分間程度を想定)と質疑応答をお願いします。複数の企業等が共同で提案する場合は、原則、全ての提案者に出席していただきますので、日程の調整にご協力ください。また、原則提案の研究開発責任者の出席をお願いいたします。
- 採択審査委員会当日のプレゼンテーション資料は、公募締切後にご提出いただきます。
- 採択先の選定は非公開で行われ、審査の経過等、審査に関する問い合わせには応じられませんのであらかじめご了承ください。

2. 審査基準【共通】

項目	
要件審査	対象技術の適格性
	公的資金投入の意義
	重複
	提案者の財務状況
	制度への整合性(実証設計のみ)
アジア・ゼロエミッション 共同体への寄与※	
ワーク・ライフ・バランス等推進状況※	
賃上げ実施企業への優遇(実証設計のみ)※	
対象技術の妥当性	対象国の適切性
	相手国・日本の政策との整合性
	対象技術の有効性
	実証要素の適切性

項目	
実証計画の妥当性	実施体制の適切性
	実施サイトの適切性
	成果目標の具体性及び適切性
	必要な手続の網羅性
	予算の適切性
	リスクとその対策の適切性
対象技術の普及性	事業戦略
	事業収益性

※加点要素

基本的な項目は同じだが、それぞれ重視するポイントが違う。

3. スケジュールとお問い合わせ

3. スケジュール 【①成立性調査】

2026年

9月25日(金)

: 公募開始、応募手続き説明(動画掲載)

10月26日(月)正午

: 公募締切

12月上旬(予定)

: 採択先決定

2027年1月下旬(予定) : 契約締結

3. スケジュール【②実証設計】

2026年

9月25日(金)

：公募開始、応募手続き説明(動画掲載)

10月26日(月)正午

：公募締切

11月下旬(予定)

：採択審査委員会(外部有識者による審査)

12月中旬(予定)

：契約・交付審査委員会

2027年

1月上旬(予定)

：採択先決定

2月上旬(予定)

：交付決定

3. お問い合わせ

本公募の内容に関するご質問は、成立性調査・実証設計共に、
9月25日(金)から10月19日(月)までに限り、
以下の問い合わせ先のE-mailで受け付けます。
ただし、提案内容及び審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

NEDO事業統括部 国際1課

Mail: kokusaijissyou@ml.nedo.go.jp